

ラウンドテーブル これからのSDを考える

■講師



久保 秀二(愛媛大学 総務部人事課 副課長)

平成7年愛媛大学事務職員に採用。高知大学、弓削商船高等専門学校での勤務を経験後、愛媛大学に復帰。主に人事、給与の業務に従事し、平成26年度から現職。職員の採用活動や人事制度の企画・立案及び人材育成に取り組んでいる。平成25年SPOD-SDCの資格を取得。



織田 隆司(愛媛大学 教育学生支援部教育企画課 副課長)

平成7年高知医科大学事務職員に採用。これまで弓削商船高等専門学校、大学評価・学位授与機構、愛媛大学で勤務。愛媛大学では経営企画課、財務企画課、学長秘書室等を経験し、平成26年度から現職、SPOD運営部署を担当している。平成22・23年度に次世代リーダー養成研修を受講。

■プログラム概要

近年、さまざまな機関、場所において大学職員のための研修が開催されています。SPODでは平成20年の設立以来、組織連携のメリットを活かしてFDやSDの取組を行ってきました。

平成28年3月、「大学設置基準等の一部を改正する省令」が公布され、平成29年4月1日から、全ての大学等にその職員が大学等の運営に必要な知識・技能を身に付け、能力・資質を向上させるための研修の機会を設けることなど、いわゆる「SDの義務化」について、各機関において対応が求められることとなりました。

本ラウンドテーブルでは、改正された大学設置基準等の概要を確認するとともに、各大学等で行ってきたSDに関する取組事例や課題を共有してこれからのSDの取組を考えることによって、今後の取組のヒントが得られる機会にしたいと思います。また、ぜひ所属機関を越えたネットワーク作りの場としてもご活用ください。

■主な受講対象

- ・各大学等においてSDに携わっている教職員。
- ・SDに関心のある教職員。

■本プログラムの到達目標

1. 大学設置基準等の一部を改正する省令(平成28年3月31日)の概要を説明することができる。
2. 自大学等におけるSDの取組について説明することができる。
3. 他大学等のSDの取組を共有し、自大学での取組に活かすことができる。

■日時・会場

日時:平成28年8月26日(金)13:00~15:00

会場:愛媛大学城北キャンパス